

事業報告書

(※必要に応じて枠を広げてご記入ください。)

1 事業名	「学生と自治会のマッチングプロジェクト」
2 実施期間	2022年9月 ~ 2023年2月
3 事業内容	<p>①具体的な実施内容（対象者や実施場所、何をいつ実施したかなど）</p> <p>【自治会】</p> <p>8月17日 宝口公園にて今後の活動の話し合い 23日 ZOOMにて学内に掲示するポスターのデザイン決め 31日 ZOOMにてマップ作成時の協力要請の確認、プレスリリースについて話し合い</p> <p>9月21日 ZOOMにてマップ作成時の協力要請の確認</p> <p>10月3日 松島自治会にて協力要請の資料づくり 5日 真和志支所にて40自治会の会長さんへのマップ作りのための協力要請、自治会とUniの連携のためのアンケート調査</p> <p>10月23日 松島自治会にて地域清掃(取材)</p> <p>12月3日 安里2区自治会にて地域清掃(取材)</p> <p>12月11日 宮城区自治会・真地自治会にて地域清掃(取材)</p> <p>1月8日 識名団地自治会にてイベント補助(取材)</p> <p>1月21日 那覇市自治会連合会にて宣伝</p> <p>2月17-19日 県営国場団地自治会にてイベント補助(取材)</p> <p>2月18日 松島自治会にてふれあい活動(取材)</p> <p>2月19日 国場自治会にてイベント補助(取材)</p> <p>【大学】</p> <p>8月22日 広報課にUniの説明、ポスターや学内での情報発信の許可取り</p> <p>9月12日 学内にポスターの掲示</p> <p>11月2日 琉球新報・沖国ホームページ用の取材</p> <p>11月26-27日 学園祭にて宣伝</p> <p>【学外】</p> <p>9月7日 チラシ印刷の依頼</p> <p>9月16日 日経ビジネス専門学校にてポスター掲載</p> <p>1月29日 印刷会社と打ち合わせ</p>

	<p>②事業の周知方法</p> <p>メンバー募集のポスターを作成し、沖縄国際大学内や日経ビジネス専門学校に掲示を行った。また、沖縄国際大学の学生支援課と協力し、学内のポータルシステムを使用して、学生にボランティア募集を行った。</p> <p>Instagram や LINE などの SNS を活用し、ボランティアの募集を行った。</p> <p>沖縄タイムスを学内に招き、自治会との協力体制のプレスリリースを行った。</p>
4 事業実施における数値目標 (中間報告書で示した数値)	MAP を 300 部作成し、モノレールの駅や観光地などの公共施設 3 箇所、自治会 10 箇所に設置する
5 上記 4 の数値目標の達成度	<p>80%</p> <p>MAP を 500 部作成し、自治会 10 箇所に設置。 (松島自治会・当蔵自治会・識名団地自治会・真地自治会・安里 2 区自治会・宮城区自治会・県営国場団地自治会・国場自治会・真和志自治会・宮寄自治会)</p> <p>数値目標としては、公共施設 3 箇所に設置としておりましたが、現時点で設置までに至っていないため、数値目標の達成度を 80%にしております。今後は数値目標と同様に、公共施設への設置もしていく予定です。</p>
6 事業の成果	<p>(対象や地域、社会にどう貢献したかなど)</p> <p>MAP 作成を行う上で、真和志地域の約 40 自治会の方にインタビューも兼ねてボランティア活動を行った。また、それらの活動を周知して貰うために飲食イベントに参加したり、SDGs の講話を行った。そうすることで、人手不足が懸念される自治会に安定して学生が参加する仕組みの構築が出来た。また、この MAP を完成させたことで、</p> <p>“真和志”自体を県内の方(主に若者)に知ってもらう機会を生み出した。そして、MAP を見た方々が真和志地域に関心を持ち、地域にひとりでも多くの方が足を踏み入れるきっかけづくりを行えた。</p>

7 評価	<p>① 良かった点、工夫したこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学内に募集のポスターを掲示してことで Uni の認知度の向上を図れた ・松島自治会長との定期的な打ち合わせによる自治会との連携強化 ・沖縄国際大学の学生支援課との連携によるボランティア募集のシステムの構築 ・沖縄国際大学の広報課との連携により、Uni の認知度の向上、メンバーの増加 ・40自治会へのプレゼンテーションにより、自治会での Uni の認知度の向上 ・40自治会へのアンケート調査により、自治会の現状の把握ができた ・新聞（メディア）でのプレスリリースにより、Uni の認知度の向上を図れた <p>② 苦勞したこと、改善点、今後に活かしたいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1つの議題に対して複数回の打ち合わせ ・40自治会と連携体制を取るまでに時間がかかった ・システムの構築に時間がかかった ↳Uni の作業内容をマニュアル化する ・自治会の方やボランティアとして参加する学生と連絡を取る手段が統一されておらず、やりとりに負担があった ↳今後は連絡手段を統一し、ホームページを作成する ・メンバーがあまり増えず、作業量が増加 ↳学内でさらに宣伝を行い、1・2年生のメンバーを増やす
8 今後の展開 (継続、内容変更、終了など)	<ul style="list-style-type: none"> ・那覇市全体の自治会の取材、情報発信 ・自治会とのコラボイベントの開催 ・学生からのイベント企画、制作 ・SNS で継続してローカルな町の魅力を発信 ・地元企業との協力

<p>9 その他の意見、感想など</p>	<p>MAP 作成を行う中で、自治会の方や地域の方の意見を最も重要視していたため、意見を聞くための場を作るのにとても苦労しました。ボランティアで清掃や草刈りなどをした後にインタビュー形式で聞いていたので、皆さん疲れているのですぐに帰宅してしまったり、町の弱体化による飲食店の減少に伴い、おすすめのお店が見つからなかったりと、情報収集にとっても時間が掛かりました。その結果、元々のスケジュールが押ししまい、MAP 自体を印刷するのが遅れてしまったので、この失敗を元に、今後は事前にどういったことに時間が掛かるのかなどのタイムスケジュールや、懸念点を全て洗い出す作業を行いたいと思いました。</p> <p>今回、このプログラムに参加させて頂いたことで、地域の方とコミュニケーションをとるきっかけになったのでとても良かったです。</p>
<p>10 事業実施に関して協力（連携）した行政機関・他団体の有無。該当する箇所に☑等を記入してください。）、協力の内容について記入してください。</p> <p>行政の協力（<input type="checkbox"/>企画立案に協力 <input type="checkbox"/>資金提供 <input type="checkbox"/>告知などの協力 <input type="checkbox"/>その他（ ））</p> <p>他団体の協力（<input type="checkbox"/>企画立案に協力 <input type="checkbox"/>資金提供 <input type="checkbox"/>告知などの協力 <input type="checkbox"/>その他（ ））</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 無し</p> <p>行政や他団体への今後の連携についての期待・要望など</p> <p>（ 現在は、真和志地域にある約 40 自治会と連携してボランティア活動を行っているが、今後は那覇市地域全体の役職 150 自治会と連携して活動を行う予定。 また、パンフレットをまだ公共施設に設置が出来ていないので、今後行政とも連携して MAP を広めていけるのではないかと期待している。 ）</p>	